

岡崎市民病院 院内がん登録集計（2017年）

（1）登録・集計の対象

以下をすべて満たす症例について登録・集計しています。

- ①平成29年1月1日～平成29年12月31日の1年間に当院で診断された症例、または、他施設ですでに診断されて当院に初診した症例
- ②全ての部位の悪性新生物（上皮内がんを含む）、頭蓋内・脊髄・脊髄膜・馬尾の良性および良悪不詳の新生物、卵巣の一部の境界悪性腫瘍
- ③原発部位

（2）登録の定義

院内がん登録は、登録ルールである「がん診療連携拠点病院 院内がん登録標準登録様式登録項目とその定義 2016年版」に基づき登録しています。

（3）院内がん登録 全登録数の推移

全登録数の推移

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
院内がん登録 全登録数 (括弧内は対前年差)	1150	1161 (+11)	1204 (+43)	1305 (+101)	1348 (+43)	1388 (+40)

（4）院内がん登録 集計登録数 集計目次

1. 部位別登録数 年次推移
2. 2017年 登録数上位10部位（全体・男女別）
3. 2017年 初回治療内容
4. 2017年 がん腫別 治療前ステージ・初回治療内容（5大がん詳細）

（5）集計結果について

部位別登録数については、1件以上10件未満の場合は、1～3件、4～6件、7～9件として表記し、10件以上は実数で表記した

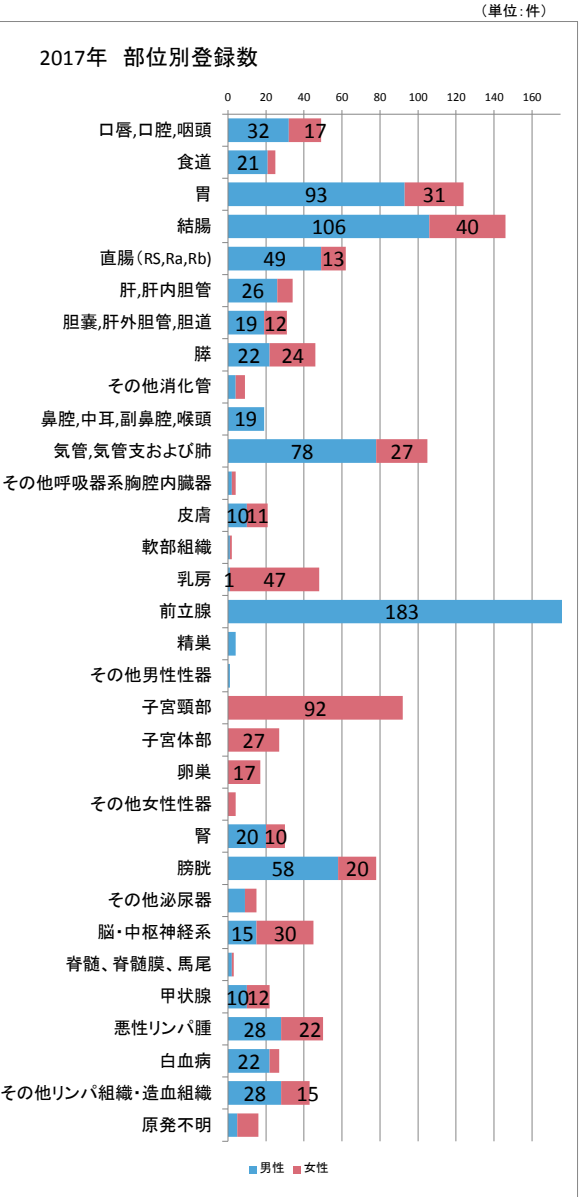
1. 部位別登録数 年次推移

●表は、部位別の登録数の推移です。

○2017年の登録数は1382件であり、2016年と比較し41件増加しました。

○部位別の登録数は多い順に【大腸】【前立腺】【胃】【膀胱】【肺】となりました。また、増加件数が多い順に【大腸】で17件の増加【口唇・口腔】15件の増加、【子宮体部】12件の増加でした。

部位区分	2014 集計	2015 集計	2016 集計	2017 集計	2017 性別	
					男性	女性
口唇、口腔および咽頭	29	23	42	49	32	17
消化器	食道	10	15	19	25	21 (4-6)
	胃	129	136	146	124	93 31
	大腸	171	191	208	208	155 53
	(再掲) 結腸	116	141	156	146	106 40
	(再掲) 直腸 (RS,Ra,Rb)	55	50	52	62	49 13
	肝、肝内胆管	40	40	42	34	26 (7-9)
	胆嚢、肝外胆管、胆道	24	29	39	31	19 12
	膵	42	42	42	46	22 24
	その他の消化管	(7-9)	(4-6)	(7-9)	(7-9)	(4-6) (4-6)
	呼吸器 および 胸腔内臓器	13	(7-9)	(7-9)	19	19 0
鼻腔、中耳、副鼻腔、喉頭	13	(7-9)	(7-9)	19	19 0	
気管、気管支および肺	92	75	86	105	78 27	
その他の呼吸器系および胸腔内臓器*1	(1-3)	(1-3)	(4-6)	(4-6)	(1-3) (1-3)	
皮膚	33	57	41	21	10 11	
骨・軟部組織	(7-9)	(1-3)	(4-6)	(1-3)	(1-3) (1-3)	
乳房	48	64	41	48	(1-3) 47	
生殖器	前立腺	173	174	182	183	該当なし
	精巣	(7-9)	0	(1-3)	(4-6)	(4-6) 該当なし
	その他の男性性器	0	(1-3)	0	(1-3)	(1-3) 該当なし
	子宮頸部	46	37	46	92*3	該当なし 92
	子宮体部	27	18	30	27	該当なし 27
	卵巣	12	24	19	17	該当なし 17
その他の女性性器	(7-9)	(1-3)	(4-6)	(4-6)	該当なし (4-6)	
泌尿器	腎	19	33	32	30	20 10
	膀胱	73	96	91	78	58 20
	その他の泌尿器	16	24	17	15	(7-9) (4-6)
脳・中枢神経系*2	39	46	39	45	15 30	
脊髄、脊髄膜、馬尾 (2016より追加) *3	0	0	(4-6)	(1-3)	(1-3) (1-3)	
甲状腺	30	25	22	22	10 12	
造血器	悪性リンパ腫	44	38	35	50	28 22
	白血病	19	27	25	27	22 (4-6)
	その他のリンパ組織・造血組織	26	46	45	43	28 15
原発不明,その他	13	11	15	16	(4-6) 11	
総計	1198	1294	1341	1382	868	514



*1 胸膜、心臓、胸腺等

*2 脳・中枢神経系は、良性や良悪不詳の腫瘍を含む。

*3 脊髄・脊髄膜・馬尾は良性や良悪不詳の腫瘍を含む。

2. 2017年 登録数上位10部位（全体・男女別）

●登録数が多い順に上位10部位の件数と全体に占める割合を、全体・男女別で示しました。

<全体>

部位名	件数	(%)
1 大腸	208	15.5
2 前立腺	183	13.6
3 胃	124	10.9
4 気管、気管支および肺	105	6.4
5 子宮頸部 ^{※1}	92	6.7
6 膀胱	78	5.6
7 悪性リンパ腫	50	3.6
8 乳房	48	3.5
9 膵	46	3.3
9 脳・中枢神経系 ^{※2}	45	3.3

<男性>

部位名	件数	(%)
1 前立腺	183	21.1
2 大腸	155	17.9
3 胃	93	10.7
4 気管、気管支および肺	78	9.0
5 膀胱	58	6.7
6 悪性リンパ腫	28	3.2
7 肝、肝内胆管	26	3.0
8 膵	22	2.5
8 白血病	22	2.5
10 食道	21	2.4

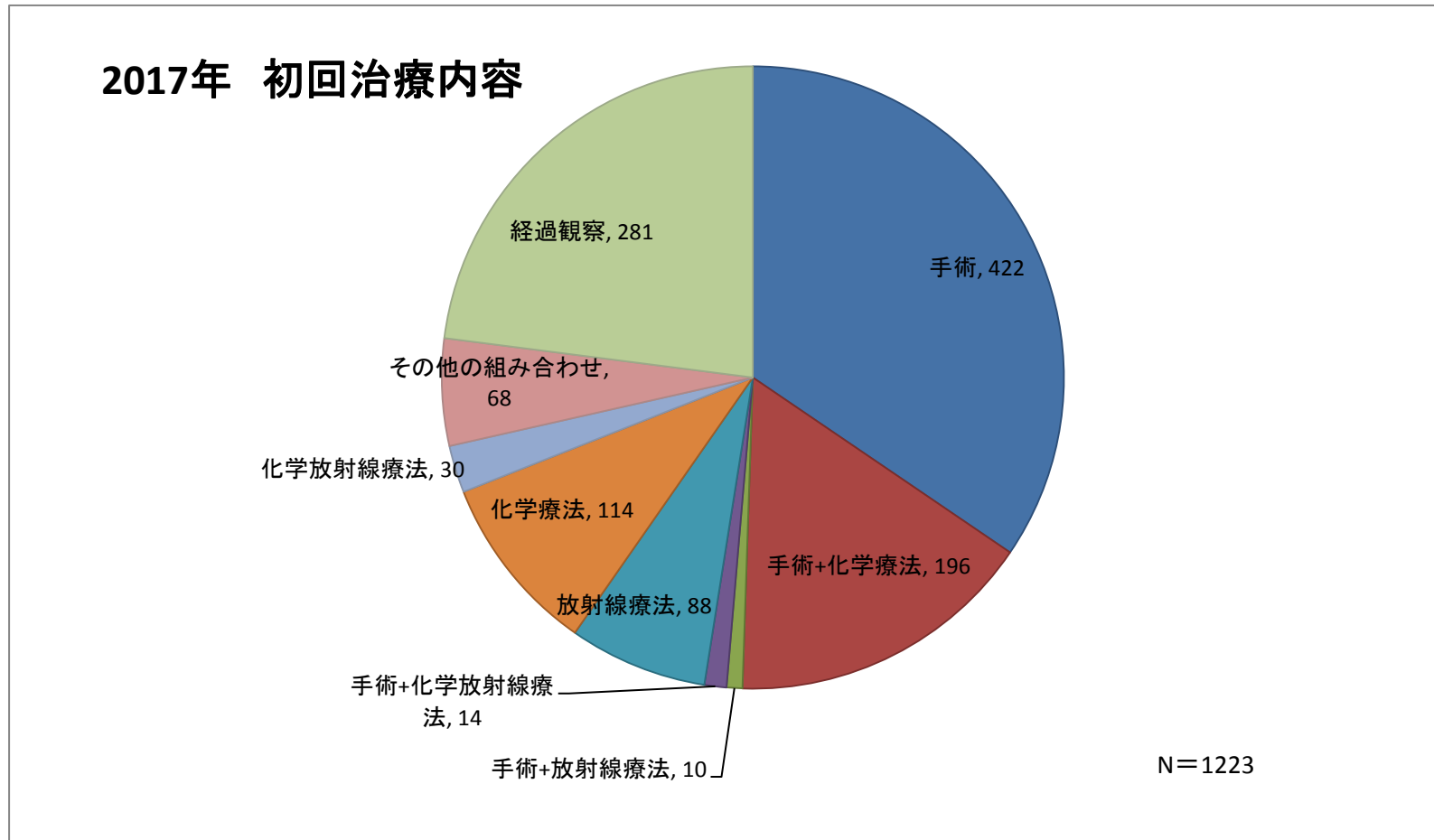
<女性>

部位名	件数	(%)
1 子宮頸部 ^{※1}	92	17.9
2 大腸	53	10.3
3 乳房	47	9.1
4 胃	31	6.0
5 脳・中枢神経系 ^{※2}	30	5.8
6 子宮体部	27	5.3
6 気管、気管支および肺	27	5.3
8 膵	24	4.7
9 悪性リンパ腫	22	4.3
10 膀胱	20	3.9

3. 2017年 初回治療内容

- 「初回治療」が行われた症例を、主な治療（手術・化学療法・放射線療法）を治療行為別に分類しました。
院内がん登録では、経過観察の症例や症状緩和目的の治療も「初回治療」としてカウントしています。

(単位：件)



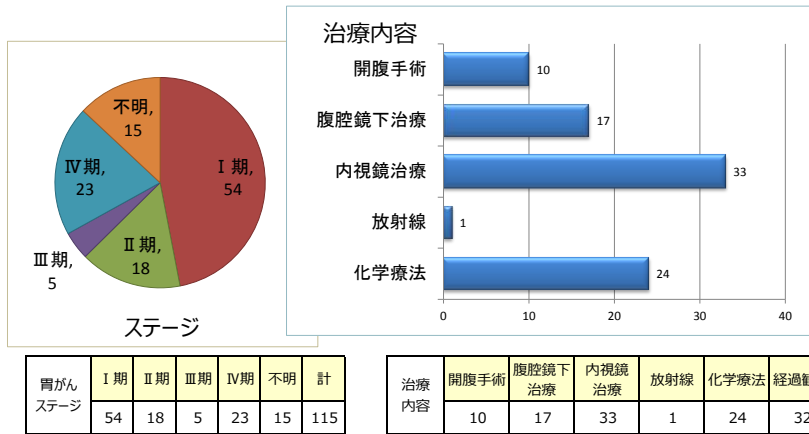
- ・院内がん登録での初回治療とは、治療開始時点で計画された一連の治療のことで、症状・治療の進行に従って後に追加された治療などは含まれません。
- ・「手術」は、開腹手術、腹腔鏡手術などの鏡視下治療、内視鏡的治療のいずれかが行われた場合です。

4. 2017年 がん腫別 ステージ・初回治療内容（5大がん詳細）

●わが国で罹患数の多い5大がん（胃・大腸・乳房・肝・肺）について、部位ごとに治療前ステージ別登録数です。また、各がんにおける主な治療の内容です。

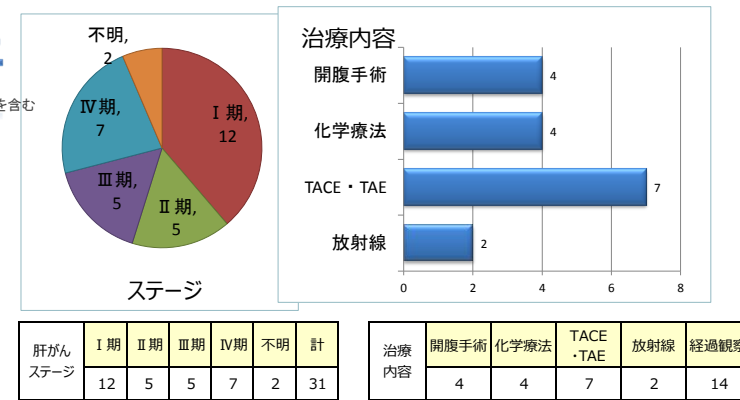
(単位：件)

胃

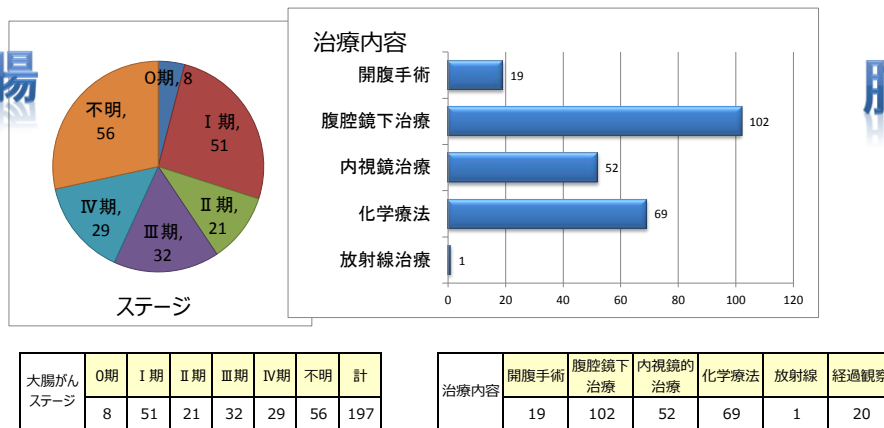


肝

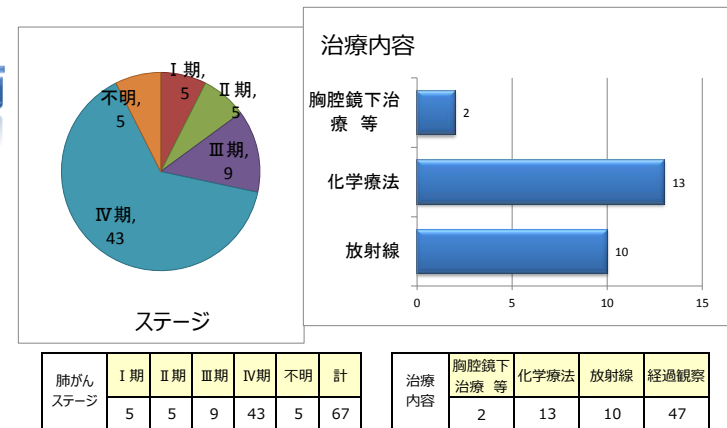
肝内胆管を含む



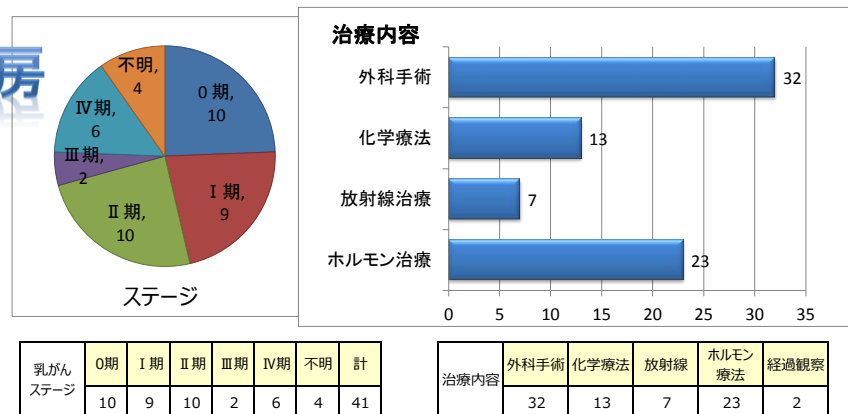
大腸



肺



乳房



<がん腫別 ステージ>

当院で治療が開始された症例の治療前ステージ（病期）をまとめました。
ステージ分類は、UICC TNM分類（第7版）に準拠したルールを用いて分類しています。

<がん腫別 治療内容>

がんの診断後すぐに計画された一連の治療を初回治療と定義し、各治療ごとに件数をまとめました。併用して治療した場合は、各々にカウントしています。がんに対する直接的な治療なく、フォローのみされた場合は、「経過観察」としています。